更新

事業者名	株式会社中尾水産

＜2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿＞

弊社は、SDGs該当項目の達成に向け、水産物やその加工販売事業を通じて、地産地消や惣菜化の精力的推進による食品ロスの削減などの取り組みにより、「安心かつ安全な食の提供」を主眼に地域社会の活性化と、環境と調和した持続可能な社会の実現に寄与していきます。さらに、ふるさとへの誇り、人のつながりを大切にした自然と夢にあふれる街、「しあわせ 優都 あらお」の発展への貢献を目指します。

＜SDGsに関する重点的な取組み及び指標＞

三側面（分野に☑）	SDGsに関する重点的な取組み	指標（更新時に向けた数値目標）
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	廃棄食品（フードロス）の削減	フードロスの削減 2023年：ほぼ0%→2026年：引き続きほぼ0%を目指す
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	地産地消、地元食材の選定	地産地消・地元原料の選定 2023年：約80%（自社比）⇒ 2026年：約80%（自社比）
☐ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	荒尾商工会議所事業への参加、熊本県よろず支援拠点へのマーケティング関連セミナーへの参加、補助金や助成金（国、県、市）の積極的な申請、活用への取り組み	2023年：荒尾商工会議所商品券事業（実施年度から加盟した） 2026年：上記事業への継続加盟、販路開拓関連の研修参加を増加させる。

＜パートナーシップ＞

・福岡県魚市場株式会社支部大牟田魚市場（仕入れ先）、・荒尾商工会議所、・荒尾市役所産業振興課、・熊本県よろず支援拠点（公益財団法人くまもと産業支援財団）。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標（更新時に向けた数値目標）」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

＜SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況＞

三側面（分野に☑）	取組みの状況	前期の指標	実績
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	・廃棄食品（フードロス）の削減 丸魚販売から惣菜化へシフトしていることへの認知が進み、目標達成につながった。	2020年比　10%削減（1年以内） ➡3年後には食品ロスゼロを目指す。	2023年：ほぼ0%
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	・地産地消、地元食材の選定→生産者との情報の共有により積極的に地場産の魚介類を仕入れることができ、目標達成につながった。	地産地消・地元原料の選定 ・2020年：約50%（自社比） ・2023年：約80%（自社比）	2023年：約80%（自社比）
☐ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	・補助金や助成金（国、県、市）の積極的な申請、活用への取り組み→当市商工会の商品券事業加盟店となり、消費者の購買活動に寄与でき、目標達成につながった。	申請、活用への取り組み ➡地元商工会と連携し、自社経営体力強化に向けた補助・助成制度の活用を引き続き実施する。	2023年：経年的に利用額が増加した。（今年度から上昇度を数値化する）

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。